

令和7年度 検診のご案内

日本では、2人に1人が一生に一度はがんになるといわれています。

がんは早期に発見し、治療につなげることができれば治る可能性が高くなります。

ご自身のため、大切な人のために、検診を受けましょう。

令和8年3月31日現在の年齢です。

★申し込み方法・検診実施機関については裏面をご覧ください。

検診は症状のない健康な人が対象です。症状のある方・治療中の方は対象外となります。

症状がある方は早めに医療機関を受診してください。

予約後の控えにお使いください。

検診種類	検査方法	対象者	受診間隔	受診券	がんと検診について	検診対象とならない方	検診実施日・医療機関	
<div></div> <div>胃がん検診</div>	<div></div> <div>胃部X線検査 (バリウム)</div>	40歳以上（偶数年齢）	2年に1回	必要	胃がんは日本のがん死亡の第3位です。胃がんの原因は、ピロリ菌の感染、喫煙、塩分の過剰摂取、野菜や果物の不足といわれています。 胃部X線検査 ：バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、胃の形や粘膜を観察します。 胃内視鏡検査 ：胃カメラで、食道・胃・十二指腸を直接観察します。	①妊娠中または妊娠の可能性がある方 【以下バリウムのみ】 ②むせやすかったり、嚥下障害がある方 ③腸閉塞になったことがある方 ④バリウム製剤にアレルギーがある方 ⑤胃または腸を切除した方 ⑥検査台の手すりにつかまれない、立つことができない、寝返りができない方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	
<div></div> <div>胃内視鏡検査 (胃カメラ)</div>								
<div></div> <div>肺がん検診</div>	<div></div> <div>CT検査</div>	40歳以上で5歳ごとの節目年齢	5年に1回	不要	肺がんは日本のがん死亡の第1位です。原因の多くは喫煙です。喫煙者は非喫煙者に比べ4倍のリスクがあります。 CT検査 ：肺の断層撮影を行います。精度が高く、ミリ単位の病巣を検出できます。 胸部X線検査 ：肺全体をX線で撮影します。	①1週間以内に胃または大腸のバリウム検査をした方 ②妊娠中または妊娠の可能性がある方 【以下CTのみ】 ③ペースメーカーおよびICD（植込み型除細動器）が入っている方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	
<div></div> <div>胸部X線検査 (レントゲン)</div>	40歳以上	毎年	大腸がんは日本のがん死亡の第2位です。欧米風の食生活に変化した影響があります。大腸がんは、食物繊維の少ない食事、飲酒、喫煙が関係します。 検便 ：検査キットで便の表面をまんべんなくこすりとり、便の中の血液反応を調べます。		①大腸の病気で治療中の方 ②便秘や下痢、腹痛など気になる症状が続く方 ③便に血液や粘液が付着する方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」		
<div></div> <div>大腸がん検診</div>	<div></div> <div>検便</div>		40歳以上		男性がかかるがん第1位です。遺伝、加齢、男性ホルモンが関係します。 血液検査 ：血液中のPSA（腫瘍マーカー）の値を調べます。	①前立腺の病気で治療中の方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	
<div></div> <div>前立腺がん検診</div>	<div></div> <div>血液検査</div>		・50歳以上 ・40歳以上49歳以下で前立腺がん罹患した血縁者がいる方		一生に1回	肝細胞がんの発生にはB型肝炎ウイルスとC型肝炎ウイルスの感染などが影響しています。 血液検査 ：ウイルスの抗体の有無を調べます。	①肝炎の病気で治療中の方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」
<div></div> <div>肝炎ウイルス検診</div>	<div></div> <div>血液検査</div>		40歳以上					
<div></div> <div>乳がん検診</div>	<div></div> <div>マンモグラフィ</div>	40歳以上の女性（偶数年齢）	2年に1回	必要	女性がかかるがんでは第1位です。遺伝、出産歴がない、飲酒、喫煙が関係します。 マンモグラフィ ：乳房専用のX線撮影を行います。 超音波検査 ：超音波で乳房の病変を検査します。	①妊娠中・授乳中の方 ②乳がんに係る疾患で治療および経過観察の方 ③豊胸手術を受けた方 【以下マンモグラフィのみ】 ④ペースメーカー・脳室-腹腔内シャント(VPシャント)が入っている方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	
<div></div> <div>超音波検査</div>	20歳以上38歳以下の女性（偶数年齢）							
<div></div> <div>細胞診・内診</div>	20歳以上の女性（偶数年齢）				若年層で増加しているがんです。ヒトパピローマウイルスの感染が影響しています。 細胞診 ：子宮頸部（子宮の入り口）の組織を採取し、がん細胞の有無やその種類を調べます。	①性交渉の経験がない方 ②子宮頸がんで子宮の全摘手術をした方 ③妊娠中の方 ④検診台に乗ることができない方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	
<div></div> <div>歯周疾患検診</div>	<div></div> <div>歯周病検査</div>	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳	5年に1回	不要	歯周病は、細菌の感染によって歯ぐきが赤く腫れたり、歯が抜け落ちたりする病気です。 歯周病検査 ：歯や歯周の検査をし、歯科指導を行います。		令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	
<div></div> <div>骨粗しょう症検診</div>	<div></div> <div>超音波検査</div>	40歳以上	毎年		骨粗しょう症とは、骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。 超音波検査 ：かかとの骨に超音波を当て、骨の強さを反映します。	①骨粗しょう症の治療中の方	令和 年 月 日 時間： 時 分 場所：(集団・個別) 個別医療機関名「 」	